

第27回社員教育活動全国研修・交流会 「共に学び、共に育つ」を實踐し、 人がいきいきと輝く企業をつくろう

主催／中小企業家同友会全国協議会

設営担当／山形県中小企業家同友会

【開催目的】

「中小企業における労使関係の見解」（略称「労使見解」）を発表して今年で40年を迎えます。労使見解をベースとした「人を生かす経営」は、企業経営と地域の発展にとってますます貴重な意義があります。全国の社員教育活動の実践事例、成果、教訓を交流し、

- ①「人を生かす経営」の実践を広げ、社員との更なる信頼関係構築につなげます。
- ②人口減少・求人難に揺るがない、人がいきいきと育つ企業づくりにつなげます。
- ③持続可能な地域社会をめざし、同友会の共同求人・社員教育活動の前進につなげます。

■日時 11月19日（木）13:30開会～20:30閉会
11月20日（金）9:00開会～12:15閉会

■会場 ホテルメトロポリタン山形

〒990-0039 山形県山形市香澄町1-1-1 TEL023-628-1111

JRをご利用の場合

山形新幹線：東京駅→山形駅＝2時間30分／山形駅内

飛行機をご利用の場合

仙台空港→仙山線→山形駅（仙台駅-山形駅＝1時間20分）

羽田空港→山形空港→山形駅（車で約35分）

自動車をご利用の場合

山形自動車道 山形蔵王ICより25分 駐車場あり



山形県PRキャラクター
「きてけろくん」

■参加費 15,000円（宿泊費別） ※宿泊は各自が各同友会での手配をお願い致します

【タイムスケジュール】

●1日目

- 12:30～受付開始
- 13:30～開会・全体会（問題提起）
- 14:20～分科会開始
- 17:50～分科会終了・休憩
- 18:30～懇親パーティ
- 20:30 懇親パーティ終了

●2日目

- 9:00～全体会
- 9:10～記念講演
- 10:10～休憩
- 10:20～グループ討論
- 11:45～補足報告
- 12:00～まとめ 12:15 閉会

記念講演 社員の“社会力”育てが中小企業と社会を変える（2日目）



講師 筑波大学 名誉教授 門脇厚司氏（美浦村教育長）

ベストセラー『子どもの社会力』（岩波新書）の著者として知られる教育社会学者・門脇厚司氏。「人が人とつながり社会をつくる力」を「社会力」と提唱して注目され全国で講演しています。教壇を降りた現在、茨城県美浦村の教育長として教育行政をリード、「0歳から90歳までの社会力育て」を掲げた美浦村の社会教育活動は全国から視察が訪れます。社会力育ては学校・地域・家庭はもちろん企業でも重要という門脇氏が渾身で提言します。

参加申込要領 お申し込みはご自身がご所属の同友会事務局へ。申込締切／11月9日（月）

※11月10日（火）以降のキャンセルは出来ません。（参加費の全額を申し受けます）

第27回社員教育活動全国研修・交流会 参加申込書

お名前	会社名	役職	連絡先
			TEL
分科会	第1希望（分科会）	第2希望（分科会）	

*本登録内容は行事設営のため中同協の管理のもとに参加者名簿等に活用し、それ以外に活用することはありません。

*本行事の様態を撮影・録音し、記録されたものを印刷物やインターネット上で公開させていただくことがあります。

参加者の皆さんの写真が撮影されることがありますので、不都合がありましたら所属同友会事務局までご連絡下さい。

○第1分科会（宮城同友会）

＜テーマ＞ 「大震災からの復興“地域の創造は自社のイノベーションから”
～社員と共につくりあげた“10年先の経営計画”～」



報告者 住研工業（株） 代表取締役 齊藤 充氏

【会社概要】創業:1973年 資本金:9,000万円 年商:12億円1700万円
社員数:17名（内パート3名）
事業内容:総合建設業、不動産業、整骨院事業 <http://www.juken-kogyou.co.jp>

住研工業(株)は、明治35年創業で、今年で113年を迎える会社です。東日本大震災では社屋と自宅が流出し何もない状態になりました。震災後の復旧・復興の傍らに一番初めに取り組んだことは、社員と共につくりあげた“10年先を見通した経営計画”でした。阪神大震災を経験した方から直接お話を聞き、自分の会社と置き換えることで、経済に左右されずに継続していけるような経営計画ができました。現在では「地域の創造は自社のイノベーションから～新しい価値の創造～」という同友会気仙沼支部の支部テーマと自社を置き換えながら真の復興へ向けて取り組んでいます。

○第2分科会（大阪同友会）

＜テーマ＞ キャリア支援教育から始まる社員教育



報告者 （株）エムツープレスト 代表取締役 増本 晃明氏

【会社概要】創業:1998年 資本金:750万円 年商:2億1500万円
社員数:21名（内パート11名）
事業内容:トムソン型（木型）による精密打ち抜き加工、裁断、ハーフカット。
上記に付随する両面テープ貼り合わせ、組立（アッセンブリー）などの諸加工
及び一切の業務 <http://www.m2-p.com/>



報告者 長谷川金網（株） 代表取締役 長谷川 真司氏

【会社概要】創業:1968年 資本金:500万円 年商:5000万円
社員数:4名（内パート1名）
事業内容:金網の製造・加工・販売。金網全般・工業用金網・金網加工品。
インテリアデザイン金網（メタル・ファブリック）<http://hasegawa-kanaami.com/>

同友会企業は地域社会を変えていく力があります。大阪同友会では毎年、就職の厳しい高校へ、企業経営者が向かい、グループ討論を行います。企業家は今までの成長や、地域で自社の出来る可能性を語りかけます。生徒達は少人数で直接、企業の経営者と話をすることで、仕事に対する興味を持ち、こんな企業で働きたいと前向きに変化します。生徒の変化や本気を見た企業家も採用の意識が高まります。実際に大阪では新卒高校生を雇用する企業が増えています。会社は課題として、彼ら彼女らと、どのように向き合い、どのように教育していくか、更なる成長を目指します。

○第3分科会（山形同友会）

＜テーマ＞ 車好きでない私がクルマ屋を継いだわけ ～3つの期待に応えたい～



報告者 （有）大山ボデー 専務取締役 佐藤 知志氏

【会社概要】創業:1974年 資本金:1,000万円 年商:4億円1000万円
社員数:28名（内パート3名）
事業内容:自動車修理（钣金・塗装・整備）、新車中古車販売、レッカーロードサービス
<http://www.kurumagenki.net/>

クルマ屋に生まれながらクルマ好きではなかったが、高校の時に「人との関わりを大事にする仕事をしたい」と会社を継ぐことを決意。ディーラー勤めを経て「親の期待・社員の期待・お客様の期待」に応えたいと、(有)大山ボデーに入社。当時は数値目標も会議もなく、社員がバラバラの現状に唖然としました。「社員を幸せにしたい」と強く思い入社4年目に経営指針を成文化。それから徐々に会社全体が変化してきました。社員主導の委員会活動もスタートし、売上が毎年110%を達成し10年前の約2倍に。社員数18名から28名になり、そこに至るまでの実践を報告します。